２０２６年１１月１０日

大木コミュニケーションズ株式会社様が「ＳＤＧｓ宣言書」を策定されました！
～「とうほうＳＤＧｓサポートサービス」による「ＳＤＧｓ宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤　稔）は、お客さまのＳＤＧｓ（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうＳＤＧｓサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、大木コミュニケーションズ株式会社様が「ＳＤＧｓ宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのＳＤＧｓへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「ＳＤＧｓ宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのＳＤＧｓの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	大木コミュニケーションズ株式会社
代　表　者	代表取締役　大木　智広
所　在　地	福島県郡山市安積荒井２丁目３０
事業内容	製造・販売業
企業概要	当社は、プラスチック製品製造をはじめ、ＥＣサイトでアパレル用品等の販売を展開しております。 製品一つひとつに真摯に向き合い、品質の向上と安定した生産体制の構築に努めるとともに、時代や社会のニーズに応じた新たなモノづくりにも挑戦しております。今後も「明るく、楽しく、元気よく」を大切に、地域に貢献しながら、持続的な成長を目指してまいります。



宣言書を囲む大木社長（左前）と
役員、従業員の皆さま



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以　上

東邦銀行

SDGs宣言書

2026年10月31日

大木コミュニケーションズ株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	ＳＤＧｓゴール
人権・労働	ワークライフバランス ハラスメントの禁止 人材育成 ダイバーシティー	**全従業員が働きがいを持ち、明るく・楽しく・元気よく仕事に取組める組織を目指してまいります。** ・役職員を中心に講習を受講しハラスメントを許さない職場環境と相談体制の整備を強化する取組みを行っております。 ・長時間労働の削減、ノー残業デーを設定し、方針や規程を定期的に見直しながらこれらの取組みを更に推進してまいります。	
環境	廃棄物の削減 脱炭素・省エネ	**自社で使用するエネルギー、廃棄物の排出量を把握・記録しながら削減に向けた取組みを行っております。** ・自社の事業活動に応じて各部門から排出される廃棄物の種類と量を把握・記録しております。 ・自社から排出されるエネルギー使用量を把握・記録しております。 ・省エネに向け、具体的取組みを一つ一つ増やしていく取組みを行っております。（省エネ商品、設備の導入を増やす。グリーン購入等）	
内部管理 組織体制	法令順守 認証の取得 DXの推進	**法令と社会規範を遵守し、公正意識の高い事業運営と、変化に強い組織体制を構築します。** ・各事業部門などにおけるデータやデジタル技術の活用の取組みを推進しております。 ・健康経営優良法人認定取得に向け取組んでまいります。 ・DX推進の一環として、IT化によるデータの一元化や業務の見える化・効率化等の取組みを行い、業務効率と効果を高めてまいります。	
製品・サービス	品質・安全性の確保 不具合発生時の対応	**お客さまやお取引先さまから高い信頼と満足感を得られるモノづくりやサービス対応を心掛けてまいります。** ・製品・サービスの品質や安全性の確保に向けて、方針・目標・組織体制・基準を明確化しております。 ・不具合発生時の対応手順等の仕組みやルールを整備し、役職員に周知を図りレビューの上、見直し改善を実施しております。	
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化 地域づくり	**地域の皆さまや自治体、企業と連携を持ち地域社会の活性化に貢献してまいります。** ・自社の事業活動において、地元人材の積極的採用、企業との連携や地場産品の利用などを積極的に取入れながら地域経済の発展へ貢献しております。 ・防犯拠点の登録を行うなど、地域の一員として継続的に防犯活動に取組み、安全安心な地域づくりへ貢献してまいります。	



SDGsとは

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール（目標）と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。